問題 1. 次の式を約分して簡単にせよ

(1)
$$\frac{x^2 + 5x + 6}{x + 2}$$
(3)
$$\frac{5 - 9x - 2x^2}{x + 5}$$

(2)
$$\frac{2x^2 - 7x - 4}{x - 4}$$

(3)
$$\frac{5-9x-2x^2}{x+5}$$

多項式の割り算 -

- x の多項式: (x^k) の実数倍) の和で表される式のこと. (例. $x+1, 2x^2-1, x^4+3x^3-x^2+5x-3, \dots$ 等)
- 多項式の演算と整数の演算は似ている。
- 整数の割り算; $p \div q = r$ あまり $s \iff p = qr + s$. (例. $37 \div 5 = 7$ あまり $2 \iff 37 = 5 \times 7 + 2$)
- 多項式の割り算は与えられた多項式 f(x) と g(x) に対して

$$f(x) = g(x) \cdot q(x) + r(x)$$

を満たす多項式 q(x) と r(x) を求めること.

問題 2.

$$\frac{3x+1}{x-1} = \frac{3(x-1)+4}{x-1} = 3 + \frac{4}{x-1}$$

を参考にして、次の分数の式を

$$(多項式) + \frac{(整数)}{(多項式)}$$

1

の形に変形せよ.

(1)
$$\frac{2x+3}{x+1}$$

(2)
$$\frac{3x+2}{2x-1}$$

(3)
$$\frac{x^2 + 2x + 2}{x - 1}$$

(裏へ続く)

問題 3. 次の割り算を計算せよ.

- (1) $(x^2 x + 3) \div (x 3)$
- (2) $(2x^3 x^2 + 4) \div (x + 1)$
- (3) $(x^3 + 3x^2 + x 3) \div (x^2 + x 1)$

- 高次多項式の因数分解,因数定理 -

f(x) を g(x) で割ったときの商が q(x) であまりが r(x) とする;

$$f(x) = g(x) \cdot g(x) + r(x).$$

- 任意の x = a に対して $f(a) = g(a) \cdot g(a) + r(a)$ である.
- 特に $g(x) = x \alpha$ (つまり 1 次多項式) のとき、 $f(\alpha) = r(\alpha)$ が成り立つ.
- したがって、次数が3次以上の多項式f(x)の因数分解は

 - (2) f(x) を $(x \alpha)$ で割る $(f(x) = (x \alpha)q(x))$.
 - (3) 同様に q(x) を因数分解する (繰り返し).

問題 4. 次の式を簡単にせよ (因数分解せよ).

(1)
$$\frac{2x^3 - x^2 - 2x + 1}{x - 1}$$

(2)
$$x^3 + 2x^2 - x - 2$$

(3)
$$x^3 - x^2 - 5x - 3$$

(関連問題: 教科書 問題 3.7, 3.8, 3.9, 3.10)